

活用型情報モラル教材



たけはら



じょうほうかつようのうりよく 情報活用能力を身につけよう (15分 じゅぎょう 授業)

1人1台^{たんまつ}端末を上手に活用するために、基本となる^{じょうほうかつようのうりよく}情報活用能力を身につけましょう。

^{たんまつ}端末を使う様々な場面での上手な使い方とそこで必要となる^{じょうほう}情報モラルや^{じょうほう}情報セキュリティ、さらにはトラブルが起きた場合の^{たいおう}対応について学びます。



使う前に

ここから、^{たんまつ}端末を使った学習がはじまります。

ここでは、^{たんまつ}端末を使う前に知っておくべきことや気をつけておくべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- ☐ ^{わたし}私は、^{たんまつ}端末を使うと、どんな良いこと・便利なのがあるか知っていると思う
- ☐ ^{わたし}私は、キーボードで文字を入力することができると思う
- ☐ ^{わたし}私は、^{たんまつ}端末を大切に使っていると思う
- ☐ ^{わたし}私は、「どのくらいリスクがあるかな？」と考えることができていると思う
- ☐ ^{わたし}私は、よりよいパスワードの作り方を知っていると思う
- ☐ ^{わたし}私は、ゲームやスポーツをしていて「らんぼうな言葉」を使ってしまうことがあると思う

これらはすべて^{たんまつ}端末でできることですが、1人1台^{たんまつ はいふ}端末が配布されると、どのような「良いこと」や「便利なこと」があるでしょうか。

自分が特に「良いことだな」「便利だな」と思うことを、以下から2つ^{えら}選んでみましょう。

1

自分や他の人の考えを
すぐに共有^{きょうゆう}できる

2

すぐに調べることができる

3

^{ふくすう}複数の人と共同で
作業することができる

4

^{かんたん ひょうげん}簡単に表現することができる

5

自分にぴったりの問題を
と解くことができる

6

すぐに先生に
^{ていしゅつ}提出することができる

7

^{はな}離れていても
チャットで会話ができる

8

記録しておくことができる





★ スキルのポイント

これまでは、自分の考えや友だちの考えを黒板に書くことで共有きょうゆうすることができましたが、
たんまつ端末があれば、すぐに考えを共有きょうゆうすることができます。

また、調べたり、記録したり、表現ひょうげんすることも、たんまつ端末なら簡単にかんたん行うことができます。

こうしたことがすぐに、簡単にできるたんまつ端末ですが、こうした良さをもっと活かすためには、みなさんには、「自分や他者の権利けんりを尊重そんちょうし、何が正しい情報じょうほうなのかを判断はんだんする力」を身につけてほしいと思います。



キーボードで入力してみよう

次の4つの文章をキーボードを使って、入力してみましょう。

1

好きなキャラクターをかく

2

ものおとに気づく

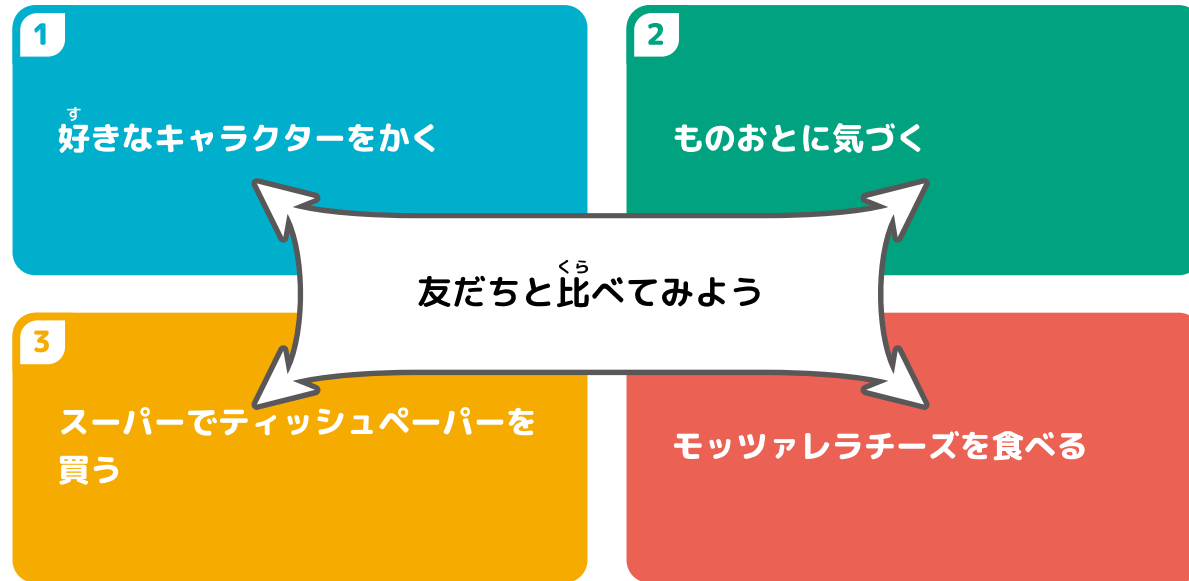
3

スーパーでティッシュペーパーを
買う

4

モッツァレラチーズを食べる





★ スキルのポイント

キーボードで入力するスキルは、ぜひ高めておきましょう。

「キャラクター」、「気づく」、「ティッシュペーパー」「モッツァレラチーズ」は、なかなか入力が難しい言葉です。

「キャ」は「KYA」、「づ」は「DU」、「ティッシュ」は「THISSYU」、「ツァ」は、「TSA」または「TULA」で入力できます。くり返し、練習してみましょう。

la → あ	xa → あ
li → い	xi → い
lu → う	xu → う
le → え	xe → え
lo → お	xo → お
ltu → っ	xtu → っ

次の5つのトラブルについて、「自分がやってしまいそう」な順に並べてください。

1

じゅぎょう
 授業中に
 バッテリーが切れて
 しまう

2

落としてこわして
 しまう

3

学習と関係のない
 サイトや動画を
 見てしまう

4

勝手に友だちの
と
 写真を撮って
 しまう

5

友だちになりすま
 してチャットに悪
 口を書いてしまう

やってしまいそう

←

→

やらないだろう

次に、「このクラスで発生しそう」な順に並べてください。

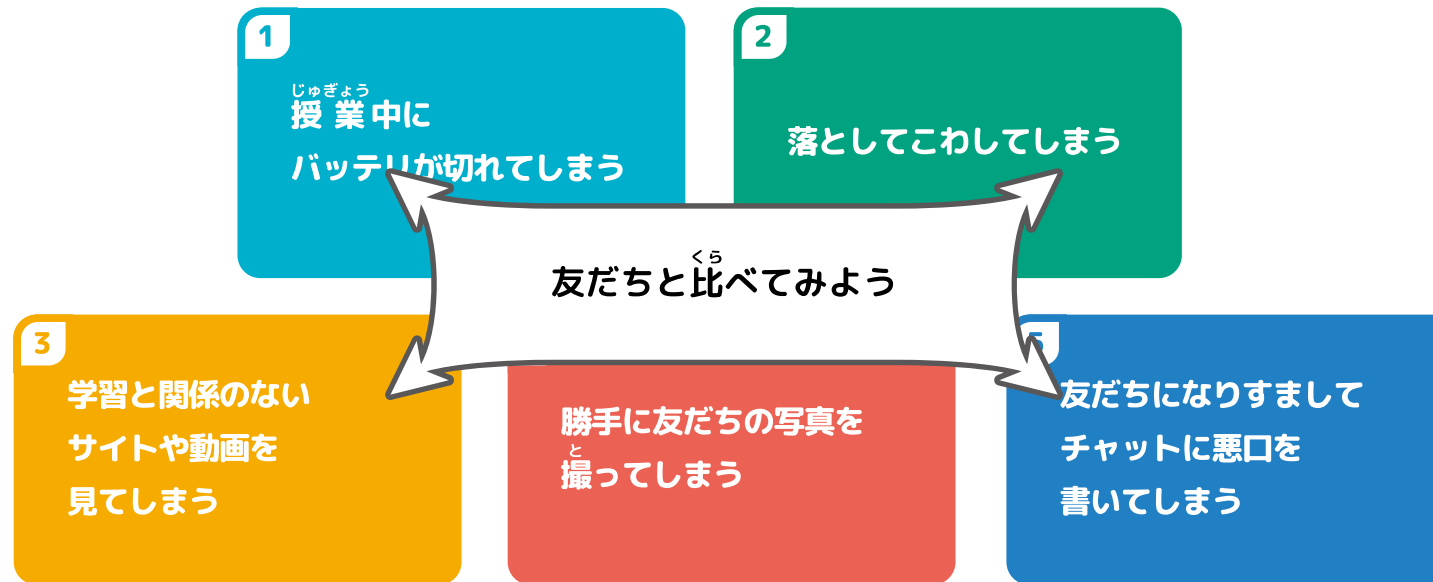
とても発生しそう

←

→

ほとんど発生しないだろう





★ スキルのポイント

たんまつ 端末を使う時に心配なのが、様々なトラブルです。

じゅうでん わす 充電を忘れてバッテリーが切れてしまったり、落として画面がわれたりすると、学習に使えなくなります。こうしたトラブルを防ぐために、どのようなことをに気をつければよいかを考えてみましょう。

また、学校のたんまつ 端末は、「学習の目的」で使うためにはいふ 配布されています。学習に関係のないことをしたり、他人をきず 傷つけたりしないよう、自分が注意するとともに、そのようなことをしている人に、「どのように注意すればよいか」を考えてみましょう。



どのくらいのリスクがあるかな？

次のことは、どのくらいのリスク（きけんせい危険性）があるでしょうか。
リスク小、リスク中、リスク大にわけてみましょう。

1

自分のおこづかい
をこえて、ゲーム
に2,000円を課金
かきん
した

2

スマホを夜おそ
くまで使って、
授業中じゅぎょうちゅうに少しね
てしまった

3

自分が食べた料理
りょうり
の写真を家族のグ
ループチャットに
送った

4

こうつうりょう
交通量の多い道路
をスマホを見なが
ら歩いた

リスク小

生活や命にえいきょうはほとんどない

リスク中

生活や命に少しえいきょうがある

リスク大

生活や命に大きなえいきょうがある



かいとうれい
解答例

リスク小

生活や命にえいきょうはほとんどない

3 自分が食べた料理
の写真を家族のグ
ループチャットに
送った

リスク中

生活や命に少しえいきょうがある

1 自分のおこづかい
をこえて、ゲーム
に2,000円を課金
した

2 スマホを夜おそ
くまで使って、
授業中に少しね
てしまった

リスク大

生活や命に大きなえいきょうがある

4 こうつうりょう
交通量の多い道路
をスマホを見なが
ら歩いた

★ スキルのポイント

スマホやタブレットを使うことで、たくさんのメリットもありますが、リスク（危険性）
もあります。こうしたリスクを考えるときは、すべてのことを同じレベルのリスクととら
えるのではなく、リスク小、リスク中、リスク大とわけて考えてみる大切です。

絶対にさけなければならない「リスク大」には、どのような行動があるかを考えてみま
しょう。



次の4つのパスワードを「問題はありません」「注意が必要」に分けてください。

1
GbYPv2A

2
yCZigxZYWb8
FxLjLepBDFsnJ

3
yamada

4
1214

問題はありません

A

B

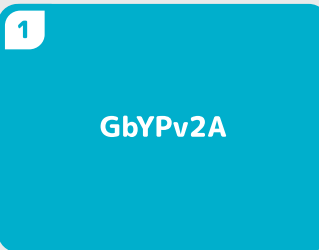
注意が必要



せいはい
正解

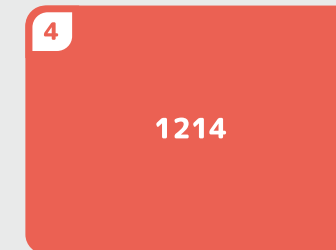
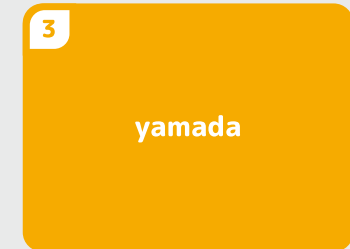
問題はあまりない

A



B

注意が必要



スキルのポイント

これから、いろいろなところでパスワードを使ってログインすることがあります。

いつも使うパスワードはとても大切なものなので、他の人に教えたり、^{かんたん}簡単に^{すいそく}推測されたりすることがないように管理する必要があります。

パスワードは、大文字や小文字、数字などを組み合わせるとより安全になります。あまりに短すぎるものや名前、^{たんじょうび}誕生日など^{すいそく}推測されやすいものは注意が必要です。また、あまりに長すぎると、^{わす}忘れてしまうこともあるから注意が必要です。

らんぼうな言葉を使ってしまう時は

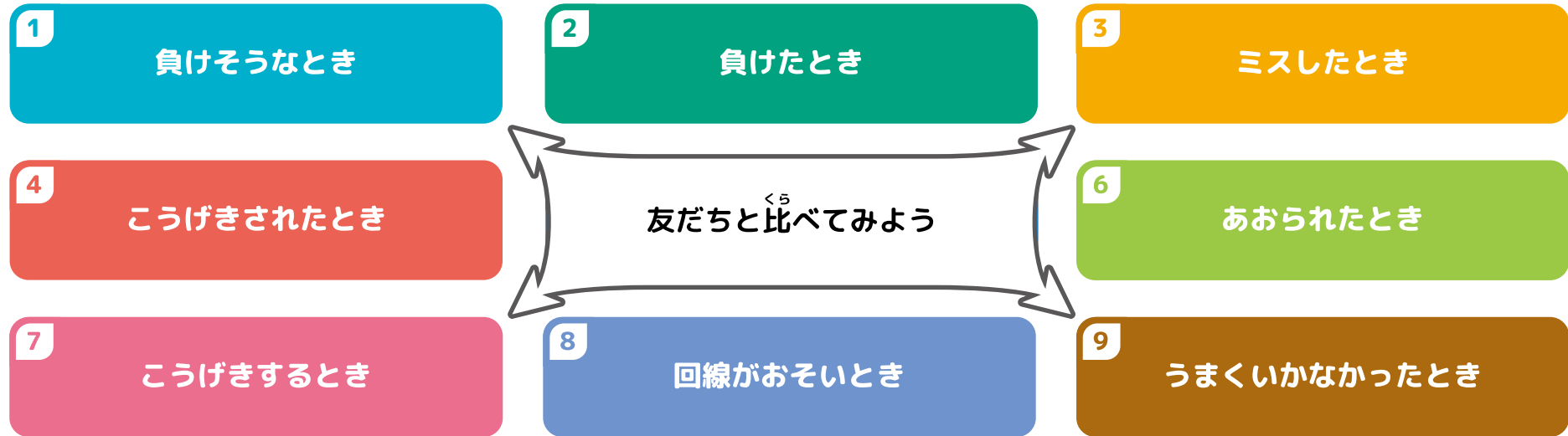
あなたがゲームやスポーツをしていて、「らんぼうな言葉」を使ってしまう場面を考えてみましょう。
どんな時に、どんな言葉を使ってしまうでしょうか。

どんな時？

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| 1 負けそうなとき | 2 負けたとき | 3 ミスしたとき |
| 4 こうげきされたとき | 5 むずかしいとき | 6 あおられたとき |
| 7 こうげきするとき | 8 回線がおそいとき | 9 うまういかなかったとき |

どんな言葉？





★ スキルのポイント

負けそうなときやうまくいかなかったときなど、ついついらんぼうな言葉を使ってしまうがちです。しかし、一緒に遊んでいる人がそれを聞くと、いやな気持ちになることもあります。

そんなときは、らんぼうな言葉を別の言葉にいいかえてあなたの気持ちを表現（ひょうげん）してみましょう。どんな言葉なら相手をいやな気持ちにしないで表現（ひょうげん）できるでしょうか。





使う前に

まとめ

よき使い手になるために

たんまつ
端末は、使おうと思えば、学習にも遊びにも使えてしまいます。

「なぜ、たんまつ 端末がはいふ 配布されているのか」、その理由を考えながら、たんまつ 端末を有効にゆうこう 使っていきましょう。

チェックしてみよう

- ☐ わたし 私は、たんまつ 端末を使うと、どのような良いこと・便利なのがあるかを説明することができる
- ☐ わたし 私は、キーボードで文字を入力することができる
- ☐ わたし 私は、たんまつ 端末を大切に使うために行動できている
- ☐ わたし 私は、「どのくらいのリスクがあるかな？」と考えることができる
- ☐ わたし 私は、よりよいパスワードの作り方を説明することができる
- ☐ わたし 私は、ゲームやスポーツで「らんぼうな言葉」を使わないように工夫することができる



使う前に

これからの社会では



これまでのパスワードは、「文字」や「数字」が中心でしたが、これからの社会では、「顔」「声」「指」などで認証し、パスワードを覚えたり、意識したりしない社会になっていくと言われています。

大切な情報を守るために、企業でも様々な認証方法を研究しています。

考えてみよう①

今後、体のどの部分が認証方法として使えるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、その認証方法が使われるようになったら、どんな問題が起きるだろうか？



写真を撮る

たんまつ

端末では、写真や動画で様々なモノやコトなどを記録することができます。

ここでは、写真や動画を撮るときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- ☐ 私は、どんな時に、どのように写真を撮ればよいかを知っていると思う
- ☐ 私は、写真の見出しを考えることができると思う
- ☐ 私は、写真や動画を撮るときのマナーを身につけていると思う
- ☐ 私は、「めいわく動画」や「ふざけた写真」を撮ってしまうことがあると思う
- ☐ 私は、1枚の写真からどのようなことがわかってしまうのか知っていると思う
- ☐ 私は、ネット上の動画をまねて、自分でも動画をとってみたことがある

どのように写真を撮ればよいのかな

次のA～Dの場面では、どのように写真を撮ればよいでしょうか。
 1～4の中から選んでみましょう。

- 1

 同じところから撮る
- 2

 いろいろな角度から撮る
- 3

 近づいて大きく撮る
- 4

 遠くから全体を撮る

やりたいこと	意識すべきこと
例) 委員会活動で、前に比べて花だんがきれいになったことを伝えたい。	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
A : 理科の授業で、アサガオの成長を5日間、毎朝記録したい	
B : 体育の授業で、2人がとび箱をとぶ様子を比較して見せたい	
C : 体育の授業で、得意な人がとび箱をとぶ様子をいろいろと分析したい	
D : 社会の授業で、自動車工場の生産ライン全体を紹介したい	



かいとうれい
解答例

やりたいこと	意識すべきこと
例) 委員会活動で、前に比べて花だんがきれいになったことを伝えたい。	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
A : 理科の授業で、アサガオの成長を5日間、毎朝記録したい	①同じところから撮る、③近づいて大きく撮る
B : 体育の授業で、2人がとび箱をとぶ様子を比較して見せたい	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
C : 体育の授業で、得意な人がとび箱をとぶ様子をいろいろと分析したい	②いろいろな角度から撮る、③近づいて大きく撮る
D : 社会の授業で、自動車工場の生産ライン全体を紹介したい	②いろいろな角度から撮る、④遠くから全体を撮る

★ スキルのポイント

写真を撮る場合は、その写真を何のために撮るかを考える必要があります。

例えば、アサガオの成長を記録したければ、同じところから大きく撮る必要があります。また、同じとび箱でも、2人の様子を比較したければ、同じところから撮らなければ比較できませんし、得意な人の様子はいろいろな角度から撮った方が分析しやすくなります。工場の写真も、あるモノを大きく見せたければ近づいて、全体を紹介したければ遠くから撮る必要があります。

何のために、何を撮ってくればよいかを考えながら、写真を撮るようにしましょう。

工場見学の感想をふまえて、次の写真の見出しをより分かりやすくしてみましょう。

工場見学の感想 けんと

5月24日に、〇〇ドリンク工場の見学に行きました。

ドリンクがボトルにつめられている様子（写真1）や箱詰めされている様子を見学しました。

最後に、工場で働く吉田さん（写真2）にインタビューをさせていただきました。吉田さんは、「とにかく安全につくることを心がけています」と話していました。



写真1



写真2

写真1の見出し

写真2の見出し





友だちと比べてみよう



★ スキルのポイント

図や写真について、説明のためにつけられた見出しのことを「キャプション」と言います。

キャプションは、その写真をすぐに理解できるような内容にすることが大切です。工場見学の写真に「工場見学①」「工場見学②」というキャプションをつけたのでは、その写真でどのようなことを伝えたいのかがわかりにくくなります。たとえば、「ドリンクがボトルにつめられている様子」や「インタビューに答えてくれた吉田さん」というキャプションにすると、写真から内容を理解しやすくなります。

次の4つの写真を「問題はない」「注意が必要」「絶対にダメ」に分類してください。

1

ねが
友だちの寝顔を
勝手に撮った写真

2

友だちがちょっと
うつりこんだ風景
の写真

3

きょか
相手の許可を得て
撮影した写真

4

こっそり撮った
芸能人の写真

問題はない

注意が必要

ぜったい
絶対にダメ



かいとうれい
解答例

問題はあまりない

3
相手の許可を得て
撮影した写真

注意が必要

2
友だちがちょっと
うつりこんだ風景
の写真

ぜったい
絶対にダメ

1
友だちの寝顔を
勝手に撮った写真

4
こっそり撮った
芸能人の写真

★ スキルのポイント

写真をとるときには、相手の許可を取る必要があります。

こうした自分の写真を勝手にとられない、写真を勝手に公表されない権利を「肖像権」と呼びます。これは、友だちだけでなく、芸能人やスポーツ選手も同様です。

また、写真は記録として残りますので、相手が嫌がる写真などは絶対にとらないようにしましょう。



ふざけた写真をとってしまうときは

あなたがファミレスで、「めいわく動画」や「ふざけた写真」をとってしまう場面を考えてみましょう。

だれと？

1 なか よ ともだち 仲の良い友達と	2 ともだち ノリのよい友達と	3 こわい上級生と	4 す 好きな同級生と
---------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------	-------------------------------

どんな時に？

ア も 場を盛り上げ ようとして	イ 色々な人が 見てくれていて	ウ 「いいね」 がほしくて	エ テンションが あがってしまって
オ バツゲームで	カ わら みんなが笑ってくれて	キ 面白いと思われたくて	ク ヒマすぎて



かいとうれい
解答例

だれと？

1

なか よ ともだち
仲の良い友達と

どんな時に？

エ

テンションが
あがってしまって

★ スキルのポイント

めいわく動画やふざけた写真をとってしまうときは、どんな時でしょうか。

たと 例えば、ひとりの時はとらないけれど、なか よ ともだち 仲のよい友達とテンションがあがってしまったり、ノリのよい友達と場を盛り上げよう
としたりするときなど、数人でいるときにとってしまうケースが見られます。

その場のノリでとった動画や写真をSNSで公開して、とりかえしがつかないことになる可能性もあるので、特に数人でふざけて
いるときには注意が必要^{ひつよう}です。

写真からどんなことがわかるかな

次の写真やコメントから、どのような^{こじん じょうほう}個人の情報がわかるでしょうか。

写真やコメントに○をつけながら、どのような^{こじん じょうほう}個人の情報がわかるか、書いてみましょう。

例) 町の名前がわかる

1

 giga_note
2022 年 8 月 1 日



家の向かいに猫が来た
かわいいー # 猫 # 家
猫大好き

2

 giga_note
2022 年 8 月 8 日



行ってきました。楽しみー
いってきます # 夏休み

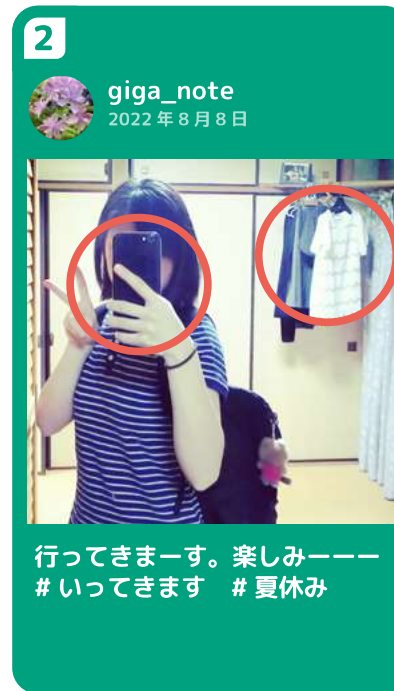
3

 giga_note
2022 年 8 月 8 日



キャンプサイコー！ # 家族旅行
初キャンプ # テント # 長野





★ スキルのポイント

①からはポスターから住んでいる地域の^{ちいき}情報がわかり、住んでいる家の場所がわかる^{かのうせい}可能性があります。

②からは、投稿者が女の子であることが^{とうこうしゃ}推測でき、家の中の様子がわかってしまいます。

③からは家族でキャンプに行っているの、自宅が留守になっている^{じたく}可能性がある^{かのうせい}ことがわかります。

写真やコメントを^{とうこう}投稿するときは、「他の人が見たら、どんなことがわかるかな？」と考えるようにしましょう。

その動画は本当に「おもしろい」の？

ネット上の動画をまねて、自分たちも動画をとってみることにしました。

その動画を『多くの人が「見たい」と思う』か『多くの人が「見たくない」と思う』かに分けてみましょう。

1
科学の実験動画
じっけん

2
人気曲にあわせて
おどる動画

3
ゲームを実践する
動画

4
ネコが家で遊んでいる
動画

5
とつぜん虫を見せて
おどろかせる動画

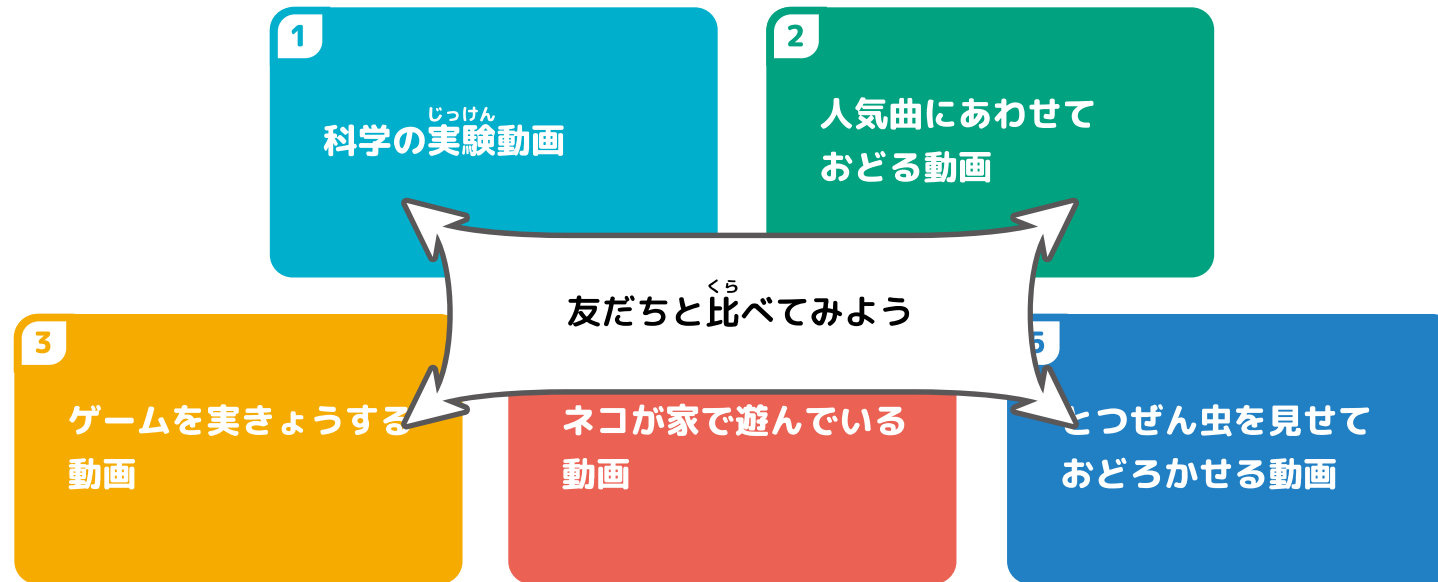
多くの人が「見たい」と思う

A

B

多くの人が「見たくない」と思う





★ スキルのポイント

ネット上の動画を見て、おもしろいな、まねしてみたいなと思うこともあるでしょう。

しかし、自分はおもしろいと思っていても、まわりの人たちはどう感じるでしょうか。おもしろいな、と思う人もいれば、いやだな、見たくないなと思う人もいるかもしれません。

作った動画を見た人がどう思うかをよく考えてみましょう。





写真を撮る

まとめ

よき使い手になるために

写真や動画は、その時の情報^{じょうほう}を記録したり、誰か^{だれ}に伝えたりするときにとっても役立ちます。しかし、許可^{きょか}なく撮^とったり、嫌^{いや}がる写真や動画を撮^とることで、誰か^{だれ}をずっと傷^{きず}つけてしまうことにもなります。写真や動画を撮^とるときにはどんな点に気をつければよいのか、話し合ってみましょう。

チェックしてみよう

- ☐ 私は、どんな時に、どのように写真^とを撮ればよいかを判断^{はんだん}することができる
- ☐ 私は、写真の見出しを考えることができる
- ☐ 私は、写真や動画を撮^とるときのマナーを説明することができる
- ☐ 私は、「めいわく動画」や「ふざけた写真^と」を撮らない
- ☐ 私は、1枚^{まい}の写真からどのようなことがわかってしまうのかを説明することができる
- ☐ 私は、ネット上の動画をまねて、自分でも動画を撮^とるときに、気をつけることができる



これからの社会では



これからの社会では、AI（人工知能）が活躍（かつやく）すると言われています。

例えば、人物の写真でも、AIが自動的に「存在（そんざい）していないそっくりさん」を作り出してくれるサービスも始まっています。今後は、1枚（まい）の写真から、その人の未来の病気などを予測（よそく）することもできるかもしれません。

考えてみよう①

今後、1枚（まい）の写真からどのようなことを予測（よそく）できるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、1枚（まい）の写真から、いろいろなことが予測（よそく）できるようになったら、どんな問題（問題）が起きるだろうか？